

トイレにいてみよう！

◎ねらい 保育者に促されながら、トイレに行くタイミングを少しずつ掴んでいく。

対象児:2歳児 ひまわり組
作成者:合田那美
作成日:6月9日



よいしょ。
自分で履くよ～！



スリッパ
仲良しで並べる！



〈保育の振り返り〉

月齢に応じてトイレで排泄し、おむつからパンツに移行できるように取り組んでいるひまわり組の子どもたち。トイレでの排泄に慣れてきた子どものなかには、尿意や便意を自分から伝える子どももでてきて、個別にトイレに行くことも増えています。みんなでトイレに行く時間をもつことで、友達の姿を見て真似てみたり、やってみよう！と思えるきっかけになることも、トイレトレーニングにつながっていくのではないかと思います。

まだ、失敗してしまう子もありますが、「気持ち悪かったね」と気持ちを汲み取って声をかけたり、トイレで成功した時には十分に褒めたりして、トイレで排泄すると気持ちよく過ごせたという経験を通して、少しずつ意欲へとつながるようにしていきたいです。

(健康な心と体、自立心、社会生活との関わり、言葉による伝え合い)